

藤原孝教授

主要業績

藤原孝教授 主要業績

【著訳書】

- 『現代政治の論理』 共著、一九七八年八月、三和書房。
『現代政治学の構想と動態』 共著、一九七九年三月、南窓社。
『現代政治学の構造』 共著、一九八一年三月、南窓社。
『新産業社会と大衆』 (F・ペルー著) 共訳、一九八一年九月、時潮社。
『政治学の課題と展望』 共著、一九八二年四月、三和書房。
『現代社会学理論』 (R・ウォーラス著) 共訳、一九八四年六月、新泉社。
『現代政治の基本知識』 共著、一九八五年四月、北樹出版。
『比較政治学』 (G・アーモンド著) 共訳、一九八六年二月、時潮社。
『アメリカ政治学の形成』 (R・セイデルマン著) 共訳、一九八七年一月、三嶺書房。
『政治学入門』 共著、一九八七年三月、北樹出版。
『新保守主義の政治理論』 (L・アリソン著) 共訳、一九八八年七月、三嶺書房。
『政治学事典』 共著、一九九一年四月、大学書林。

『公民科教育法Ⅱ』共著、一九九二年六月、日本大学。

『アメリカ政治学の展開』（R・セイデルマン著）共訳、一九九六年二月、サンワ・コーポレーション。

『現代政治思潮』共著、一九九六年四月、日本大学。

『現代政治へのアプローチ』共編著、一九九六年四月、北樹出版。

『現代政治の解明』共著、一九九六年四月、北樹出版。

『権利の限界と政治的自由』（タラ・スミス著）共訳、一九九七年四月、サンワ・コーポレーション。

『政治思想史』単著、一九九八年二月、日本大学。

『西欧政治思想史序説』単著、二〇〇〇年九月、サンワ・コーポレーション。

『アイデンティティの政治学』（マイケル・ケニー著）共訳、二〇〇五年一月、日本経済評論社。

『政治学原論』共著、二〇〇六年四月、日本大学。

『シティズンシップ論の射程』共編著、二〇一〇年四月、日本経済評論社。

『西洋政治思想資料集』共著、二〇一四年九月、法政大学出版局。

【学術論文・翻訳・書評】

「エンゲルスによるサン・シモンの評価と実際」『桜法論集』創刊号、一九七二年二月。

「サン・シモンにおける思想史的考察」『法学研究年報』第三号、一九七三年九月。

「市民運動の論理と展開」総合月刊誌『現代展望』十一月号、一九七三年一〇月。

「大衆社会論への一視座」『法学研究年報』第四号、一九七八年二月。

「現代政治学への視座——政治学方法論をめぐって」『研究年報』二六集、一九八〇年二月。

「政治学とその隣接科学——政治学の境界領域をめぐって」『日本大学国際関係学部研究年報』第1集、一九八〇年二月。

〔翻訳〕サン・シモン「ヨーロッパ社会の再統合（1）（2）」『政経研究』第一七卷第二号・三号、一九八一年二月。

「家事労働の社会的・法的評価」『日本大学三島学園生活科学研究報告第四号』、一九八一年三月。

「ヨーロッパ統合の思想史的源流——サン・シモンに関する一考察」『国際関係研究』第四号、一九八二年一月。

〔翻訳〕サン・シモン「社会生理学——社会制度改善への応用」『政経研究』第二〇卷第三号、一九八二年三月。

〔翻訳〕サン・シモン「社会組織論」『政経研究』第二八卷第二号、一九八六年十二月。

〔書評〕「森博編・訳 サン・シモン著作集 全5巻」『政経研究』第二四卷第一号、一九八七年十一月。

「サン・シモンの前期国家論序説」『日本大学法学部創立百周年記念論文集（第二集）』、一九八九年十一月。

「サン・シモンの『政治』概念」『政治学をめぐる諸問題——鵜沢義行博士古希記念論文集——』、一九九〇年六月。

「フランス市民社会の成立とサン・シモンの革命観」『政経研究』第二八卷第一号 中山政夫博士古希記念特別記念号、

一九九一年六月。

「脱冷戦時代の日本政治」『韓国釜山外国語大学校国際問題論叢第7輯』一九九五年一〇月。

「サン・シモン思想における新キリスト教の位置」『政経研究』第三三卷第一号 堀川士良教授古希記念特別記念号』一九九六年五月。

「脱冷戦時代の政治思想」『徳山李慶喜教授華甲記念論文集』、一九九七年二月。

「サン＝シモンの後期国家論序説」『政経研究』第三七卷第三号、二〇〇〇年十二月。

「小泉内閣を支える風」『国会月報』第四八卷第六三二号、二〇〇一年八月。

「記憶の彼方から：現代社会認識の原点」『風行社 風のたより』第二四号、二〇〇四年十一月。

「自由と平等の相克——サン＝シモンの場合」『政経研究』第四一卷第四号、二〇〇五年三月。

（書評）「山田竜作著『大衆社会とデモクラシー』」『政経研究』第四二卷第二号、二〇〇五年一〇月。

「『市民』概念の思想史的系譜——ホッブズにおける『臣民』概念の考察」『日本大学法学部創設百二十周年記念論文集

（第二卷）』、二〇〇九年四月。

（書評）「西川伸一著『最高裁判官国民審査の実証的研究』」『政経研究』第四九卷第一号、二〇一二年六月。

（書評）「高田宏史著『世俗と宗教のあいだ チャールズ・テイラーの政治理論』」『政経研究』第五〇卷第二号、

二〇一三年九月。